

## 報道発表資料

2008年12月16日

GXS株式会社

**グローバル物流可視化ソリューション“GXS Trading Grid® Logistics Visibility”  
がヤマハ発動機に採用**

～国際ロジスティクス環境の「可視化」を実現～

【2008年12月16日 東京発】

世界最大手の企業間電子商取引(B2B)ソリューション・プロバイダーであるGXS株式会社(所在地:東京都港区赤坂、代表取締役社長:田中 良幸、以下「GXS」)のグローバル物流可視化ソリューション「GXS Trading Grid® Logistics Visibility」(以下「Logistics Visibility」)が、このたび、ヤマハ発動機株式会社(以下「ヤマハ発動機」)の補修用部品事業部門に導入され、国内および北米地域で稼働した事を発表します。ヤマハ発動機は、世界各国に生産・販売拠点および取引先を有し、二輪車など製品の補修部品の国際ロジスティクス環境を動的に管理しながら、既存のグローバル受発注処理システムと統合できるソリューションを必要としていました。

このような状況に対処するため、同社はSaaSベースのソリューションとしてLogistics Visibilityを導入し、自社構築の補修部品受発注処理システムである「FAST-web」と統合しました。今回、Logistics Visibilityは、株式会社CSKシステムズ中部のプロジェクトマネージメントによって導入され、これにより、ヤマハ発動機では工場出荷や船積み、陸揚げ、通関、納入の各段階において、位置に関する情報だけでなく部品番号や数量などの部品情報を収集し、Webポータルを通じて、各段階でこれらの情報を顧客や取引先に提供することが可能となりました。

GXS株式会社の代表取締役社長、田中 良幸は次のように述べています。

「物流プロセスは、リアルタイムのデータとコントロールが全てと言っても過言ではありません。実際には、ほとんどの企業がこれらを手中に納めていないのが現状です。リアルタイムのデータとコントロールがなければ物流プロセスは可視性を持たないブラックホールと化し、すべては推測や憶測だけが頼りになってしまいます。補修用部品の流通という、自動車業界を始めとする製造業すべての企業に共通する難しい課題について、その体制を強化し質の高い管理を実現しているヤマハ発動機様は、自動車業界をリードする存在です。GXSは、グローバル、国内の両面から強力なサポートを提供するパートナーとして、ヤマハ発動機様のビジネス目標達成に向かってサポートできることを誇りに思います。」

Logistics Visibilityを導入した結果、ヤマハ発動機は出荷した貨物への物流トランザクションの質と精度が高まり、輸出業者から高精度の出荷情報を入手にできるようになったことで、必要に応じた迅速な対応が可能になり、輸送コストの管理体制が大幅に強化されました。現在、同社はLogistics Visibilityからの情報を輸送業者のサービス品質向上に活用する一方で、顧客には高い精度で納入日の情報を提供できるようになりました。今後、ヤマハ発動機はLogistics Visibilityソリューションを他の国や地域にも展開していく予定です。

## ■ ヤマハ発動機株式会社について

所在地：静岡県磐田市新貝 2500 番地

設立日：1955 年 7 月 1 日

代表者：代表取締役社長 梶川 隆

資本金：483 億円(2008 年 9 月末現在)

事業規模：連結売上高 1 兆 7,567 億円(2007 年 12 月期)

従業員数：連結従業員数 46,850 人(2007 年 12 月末現在)

事業内容：二輪車、船外機、船舶、ウォータービークル、四輪バギー車、サイド・バイ・サイド・ビークル、スノーモビル、自動車用エンジン、サーフェスマウンター等の製造・販売

Webサイト：<http://www.yamaha-motor.co.jp/>

## ■ GXS について

GXS は、オンデマンド SCM(サプライチェーン・マネージメント)、B2B(企業間電子商取引)におけるリーディング・プロバイダーです。米フォーチュン誌の「フォーチュン 500」社の 70 パーセントに当たる企業が、世界各国で GXS Trading Grid を採用し、サプライチェーン・ネットワークの拡張、倉庫受領プロセスの自動化、電子決済管理、サプライチェーン可視化を行っています。GXS は、グローバル・ネットワークを強みとし、全世界の取引先との連携支援、B2B アウトソーシングなどのサービスを通じて、サプライチェーンの活用とビジネスのためのインテグレーションを支援します。

GXS は米メリーランド州ゲーザーズバーグに本社を置き、欧米、アジア太平洋、中東、アフリカにまたがるグローバル・ネットワークを展開しています。

GXS 株式会社は、米 GXS Inc. の 100 パーセント出資による日本法人です。詳しくは Web サイト ([www.gxs.com/jp](http://www.gxs.com/jp))をご覧ください。

\* Trading Grid は GXS の米国における登録商標です。その他の商標は、それぞれの所有者に属しています。

### 本件に関する報道関係のお問い合わせ先

GXS 株式会社 マーケティング 広報担当

Tel: 03-5574-7545 Email: [japanpr@gxs.com](mailto:japanpr@gxs.com)